



住まいのとも通信

<発行>
古田工務店
 大阪市東住吉区杭全5-1-14
 Tel: 06-6713-8234

Vol. **89**
 2022年10月

上手にガスを節約しましょう

注目されている「節ガス」。普段からガスを節約すれば、省エネやCO2削減にもつながります。今回のテーマは『節ガス』です。

ガスの火力や給湯温度の見直しをしましょう



☺ キッチンでガスを使うとき

鍋ややかんの底面から火力がはみ出さないようにしましょう。底面より火がはみ出しても鍋ややかんには伝わらないので、ムダになります。煮込み料理は短時間で仕上がる圧力鍋や、保温性が高い鍋を使うことも手です。保温性が高い鍋なら、余熱でガスの節約になります。またお湯を沸かすときなど鍋底の水滴は拭き取ってから火にかけるようにすればガスの使用量が減らせ、フタをすることで、熱が逃げるのを防ぎ早く沸きます。給湯のいちばん低い設定温度は35〜37度が多いですが、お皿洗いや冬場に手を洗うときに最低温度にすることで、省エネになります。

お部屋やお風呂でもガスの節約を

☺ ガスを使った暖房器具を使うとき

ガスの床暖房は、スイッチOFF後もしばらくは暖かさが残るので、寝る前やお出かけ前は少し早めに切ると②ガスファンヒーターは、フィルターを掃除することで、運転効率の低下を防ぎガスの節約になります。暖房器具の設定温度を低くし厚手のカーテンや着るものに工夫したり、暖めすぎを防ぐエコ運転などを利用するのも良いですね！

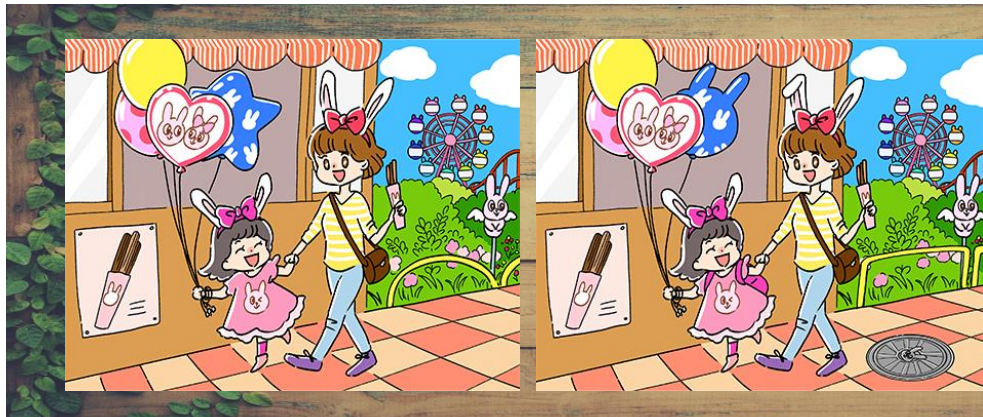
☺ お風呂を使うとき

お湯の量を見直し、減らすことでガスの節約につながります。お湯を沸かすときは、フタをすると熱が逃げにくく早く沸き、保温にも役立ちます。

☺ 家族で入浴する場合

時間を空けずに入ること、追い炊きやお湯を足す手間が減り、ガスの節約になります。シャワーはできるだけ出しっぱなしにせず、使うときだけにしたり、湯船のお湯を利用する。ガス&水道の節約にもなります。

節水タイプのシャワーヘッドなら、水圧を変えることなくお湯の使用量を減らせ、細かい水流で効果的に洗い流すことができるので、ガスや水の節約につながります。



まちがい
さがし

5ヶ所あるよ！
答えは裏を見てね

新築・リフォーム・リノベーション・不動産等お家の事は何でも古田工務店へ！